第５期　事 業 報 告

（　自　令和７年４月１日
　至　令和８年３月31日　）

一般社団法人フリースクール等連合会

１．法人の現況に関する事項

（１）事業の経過及びその成果

当会計年度は、時期を変更し春、合同文化祭を JR 大分駅まで慣行。１年ぶりの開催で子ども若者そしてボランティア等の増加により大いに盛り上がった。

① 合同文化祭事業

３月の年度末に開催。大いに盛り上がった「なないろ祭」であった。ボランティア数も増加し、大分大学の生徒も出店し、フリースクールの子どもたち、若者たちと大学生の接点が出来たと考える。

② 基金事業

当事業につきましては、今年度は募集なしでした。

●事業毎事業費

区分	第５期 （自　令和７年４月１日 至　令和８年３月３１日）	
	金額	
合同文化祭事業	907,300	
基金事業	0	
その他	88,700	
合計	996,000	

（２）資金調達の状況

当会計年度中に実施をした資金調達状況は以下のとおりです。

①　令和７年度　会費収入　10,000 円

②　令和７年度　協賛金　756,000 円

（３）設備投資等の状況

当会計年度において実施いたしました設備投資等の主なものは、次のとおりです。

・　該当するものはございません。

（４）対処すべき課題

当法人の今後の課題とその対策は以下の１点になります。

①　フリースクール等連合会の意義

１年ぶりの合同文化祭開催とはなったが、その他の事業は実施できずである。合同文化祭だけではなく、情報共有の仕組みや、フリースクールの認知度向上について何かしらのアクションを起こしていくべきである。

（５）財産及び損益の状況

区　　分	第４期
収　　入	765,000
当　期　資　産　増　加	-231,000
総　　資　　産	1,160,966
（　純　資　産　）	(650,000)

（６）重要な参加団体の状況

該当するものはございません。

（７）主要な事業内容

① 事業の概要

(a) 合同文化祭事業

フリースクール等と地域の方々の交流の場の創出ということで合同文化祭「なないろ祭」を開催。今回は早めに企画立案を行い、ステージ制作に取り掛かった。ボランティアの増加、出演者の増加等なないろ祭の意義を再確認する開催となった。

(b) 基金事業

フリースクール等へ通う生徒の将来に使用するべく基金を創設している。

（８）主要な事務所および役員の状況

① 事務所

名　　称	フリースクール等連合会
本　　社	大分市下判田２３３４番地５
事　　務	中津市上宮永３９５

② 役員の状況

令和７年３月３１日現在

役員数（名）	監事数（名）	平均勤続年数（年）	平均年間給与（千円）
3	2	4	0

（９）主要な借入先

令和６年３月３１日現在

借入先	借入残高　（千円）
計	

（１０）その他法人の状況に関する重要な事項

該当するものはございません。

２．法人の体制及び方針

（１）　役員の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制

・理事会を開催する（毎月開催　計 12 回開催すること。）

・総会を開催する（この法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とし、定時社員総会は、毎事業年度の終了後３か月以内に開催し、臨時社員総会は、必要に応じて開催する。）